

あなたと一緒につくる 安全な医療



① くすりは自己判断で 中止しないようにしましょう

急にやめると、体に悪い影響がでることがあります。



② 検査や診察は予定どおり受けましょう

早めの確認や治療が、悪化を防ぎます。



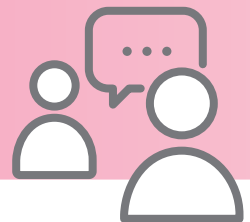
③ 飲んでいるくすりをすべて伝えましょう

おくすり手帳やマイナポータルなどを活用し、
くすりの情報を正しく伝えましょう。



④ くすりや治療で気になることは 遠慮なく相談しましょう

「わからない」「心配」は、とても大切なサインです。



⑤ あなたの声が、安全な医療につながります

あなたも、医療チームの大切なパートナーです。



あなたが安心して治療や生活を続けられるよう、
医療関係者はパートナーとして伴走します

